

## 3.3 塩害・中性化補修

No.25	一の宮橋		
事業区分	一般道路橋		
用途区分	塩害対策		
適用工法	リハビリカプセル工法		
用途	RC 床版補修	工 事 概 要	鋼橋の RC 床版部が塩害による劣化を生じており、ひび割れ、コンクリート浮き、剥離、鉄筋露出が見られた。 塩化物イオン濃度の分布状況から内在塩分による塩害であることが判明したため、劣化因子の遮断ではなく鉄筋腐食そのものを抑制するための工法選定がなされ、リハビリカプセル工法による亜硝酸リチウム内部圧入工が採用された。
発注者	鳥取県中部総合建設事務所		
工事場所	東伯郡湯梨浜町		
工事時期	2013. 2～2013. 7		
施工数量	RC 床版 266.6m <sup>2</sup> 塩化物イオン濃度：3.0kg/m <sup>2</sup> ⇒亜硝酸リチウム：11.2kg/m <sup>3</sup>	—	—

  



【施工対象 RC 床版】



【鉄筋腐食状況(はつり出し)】

  



【リハビリカプセル設置状況】



【内部圧入工施工状況】